

西京・洛西



暑い日が続く季節となりましたが、
 体調管理に気を付けて、毎日元気に過ごせたらいいですね。
 図書館では調べ物のお手伝いをしたり、おすすめの本の
 展示をしたりしています。ぜひ、図書館に遊びに来てください。

今回は「図書館」をテーマに本を紹介します！

みなさんに図書館をもっと身近に感じてもらえるように、図書館が舞台の小説や図書館
 に関する本を選びました。



『アリスのうさぎ』

さいとう ひろし / 作 もりいずみ たけひと / 絵 偕成
 斉藤 洋 / 森 泉 岳土

続編の『シンデレラのねずみ』と
 『グレーテルの白い小鳥』もおすすめです。

とある事情から図書館の児童読書相談コーナーでアルバイトをしている主人公
 のもとは、自分の身に起きた不思議な出来事を話す人が次々と訪れます。
 中には『不思議の国のアリス』のような体験をしたと話す女の子もいて…。
 ちょっと怖いけど、どこか切ない読後感のあるお話が集まった短編集です。

『本バスめぐりん。』

おおさき こずえ / 著 東京創元社
 大崎 梢

移動図書館の本バスを舞台に、65歳の新人運転手テルさんと図書館
 司書ウメちゃんが、巡回先で出会うさまざまな謎を解いていくハートフル・
 ミステリーです。

それぞれの地域で交流できる図書館っていいなと思えるような作品です。





『あいぼうはどこへ?』

ジョシュ・ファンク／ぶん スティーヴィー・ルイス／え かながき ひでゆき 金柿 秀幸／やく
イマジネーション・プラス

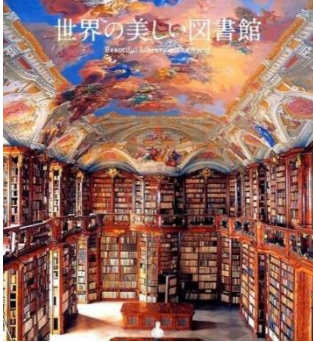
アメリカのニューヨーク公共図書館を舞台にした2頭のライオンのお話です。あいぼうを探しに図書館の中へ…。
図書館の魅力を教えてくれる絵本です。

続編の『ちょっとした奇跡』も合わせてどうぞ

『晴れた日は図書館へいこう』

みどりかわ せいじ 緑川 聖司／作 みやま やすこ 宮嶋 康子／絵 小峰書店

本を読むことが好きな女の子が図書館で色々な人と出会い、本に関わるちょっとした事件に遭遇していくミステリー仕立ての連作短編集です。



『世界の美しい図書館』

パイインターナショナル

「ハリー・ポッター」シリーズにも登場したイギリスのオックスフォード大学ボドリアン図書館や、もともとは王室の宮廷図書館だったオーストリア国立図書館など、いつか行ってみたい図書館がたくさん載っています。
ニューヨーク公共図書館も紹介されています。

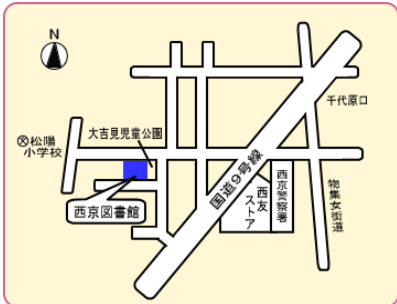
『夜明けの図書館 1巻』

ののう 埜納 タオ／著 双葉社

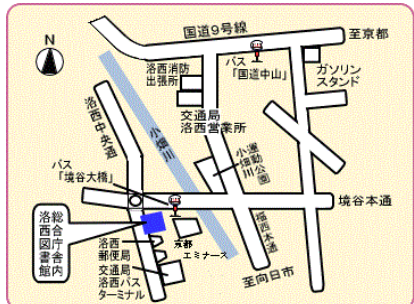
皆さん、レファレンスサービスって知っていますか？
図書館で働くことになった、新米司書のひなこが調べ物のお手伝い(レファレンスサービス)をしていくうちに成長していくお話です。
図書館がもっと好きになれるマンガです。現在6巻まであります。



京都市西京図書館
〒615-8236
京都市西京区山田大吉見町20-3
電話(075)392-5558 FAX(075)381-8901



京都市洛西図書館
〒610-1143
京都市西京区大原野東境谷町2丁目1-2 洛西総合庁舎1階
電話(075)333-0577 FAX(075)333-0887



■開館時間 平日 : 午前9時30分～午後7時30分
土曜・日曜・祝日 : 午前9時30分～午後5時
■休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
年末・年始

■開館時間 平日 : 午前9時30分～午後7時30分
土曜・日曜・祝日 : 午前9時30分～午後5時
■休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
年末・年始